

平成4年度 社会 保 障 費

社会保障費は、ILOの基準にしたがい、国内の社会保障各制度の給付費とその財源について、毎年度の決算をもとに推計したものである。この推計は厚生省の委託を受けて本研究所が実施した。

第1部 平成4年度 社会保障給付費

I 社会保障給付費の範囲

1. 社会保障給付費の範囲は、ILO（国際労働機関）が国際比較上定めた社会保障の基準に基づいて決定されている。

ILOでは、社会保障の基準を次のように定めている。すなわち、以下の3基準を満たすすべての制度を社会保障制度と定義する。

- ① 制度の目的が、治療的または予防的医療を提供するもの、所得保障を行うもの、あるいは扶養家族に対して補足的給付を提供するものであること。
- ② 制度が法律によって定められ、それによって特定の個人に権利が付与され、あるいは公的、準公的、もしくは独立の機関に特定の責任が課せられるものであること。
- ③ 制度が公的、準公的、もしくは独立の機関によって管理されていること。

ただし、業務災害補償は、その責任が直接事業主に課せられているので、上記③を満たさないが社会保障に含める。

上記の基準に従えば社会保障制度として、社会保険制度（雇用保険や労働者災害補償保険を含む）、家族手当制度、公務員に対する特別制度、公衆衛生サービス、公的扶助、社会福祉制度、戦争犠牲者に対する給付などが含まれる。

注）ILOに対する報告は毎年行っている（元年度分までは3年毎）。直近では、平成6年10月に平成4年度分を報告した。

2. 社会保障給付費の「医療」、「年金」、「その他」別分類は次のとおりである。

「医療」には、医療保険、老人保健の医療給付、生活保護の医療扶助、労災保険の医療給付、結核、精神その他の公費負担医療、保健所等が行う公衆衛生サービスに係る費用等が含まれる。

「年金」には、厚生年金、国民年金等の公的年金、恩給及び労災保険の年金給付等が含まれる。

「その他」には、生活保護の医療扶助以外の各種扶助、児童手当等の手当、施設措置費等社会福祉サービスに係る費用、医療保険の傷病手当金、労災保険の休業補償給付、雇用保険の失業給付等が含まれる。

II 平成4年度社会保障給付費 推計結果の概要

1. 平成4年度の社会保障給付費の総額は、53兆8,461億円である。

これを「医療」、「年金」及び「その他」の部門別構成割合でみると、「年金」が社会保障給付費の51.3%を占めている。

- (1) 国民1人当たり社会保障給付費は43万2,700円であり、1世帯当たりでは129万4,600円となっている。
- (2) 部門別社会保障給付費をみると、「医療」が20兆7,613億円（38.6%）、「年金」が27兆6,482億円（51.3%）、「その他」が5兆4,366

表1 部門別社会保障給付費の前年度との比較

社会 保 障 給 付 費	平成3年度	平成4年度	対前年度比	
			増加額	伸び率
計	億円 501,027 (100.0)	億円 538,461 (100.0)	億円 37,434	% 7.5
医 療	193,254 (38.6)	207,613 (38.6)	14,360	7.4
年 金	258,327 (51.6)	276,482 (51.3)	18,155	7.0
そ の 他	49,446 (9.9)	54,366 (10.1)	4,920	9.9

(注) ()内は構成割合である。

億円 (10.1%) である。

(3) 平成4年度社会保障給付費の対前年度伸び率は7.5%であり、対国民所得比は15.0%であった。

2. 年金保険給付費, 老人保健(医療分) 給付費, 老人福祉サービス給付費を合わせた高齢者関係

表2 部門別社会保障給付費(対国民所得比)の前年度との比較

社会保障給付費	平成3年度	平成4年度	対前年度増加分
計	% 14.0	% 15.0	%ポイント 1.0
医 療	5.4	5.8	0.4
年 金	7.2	7.7	0.5
そ の 他	1.4	1.5	0.1

表3 1人(世帯)当たり社会保障給付費の前年度との比較

社会保障 給 付 費	平成3年度	平成4年度	対前年度比	
			増加額	伸び率
1人当たり	千円 403.9	千円 432.7	千円 28.8	% 7.1
1世帯当たり	1,226.7	1,294.6	67.8	5.5

給付費は, 平成4年度は32兆6,047億円となり, 社会保障給付費に対する割合は60.6%である。

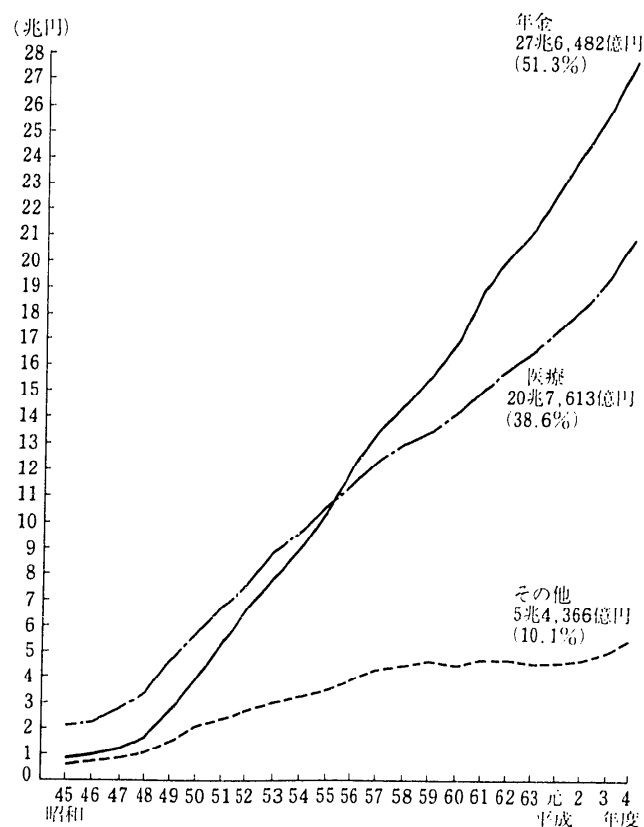


図1 社会保障給付費の部門別推移

表4 高齢者関係給付費の前年度との比較

	平成3年度	平成4年度	対前年度伸び率
社会保障給付費	億円 501,027	億円 538,461	% 7.5
年金保険給付費	億円 233,800	億円 251,906	% 7.7
老人保健(医療分)給付費	61,976	66,685	7.6
老人福祉サービス給付費	6,552	7,456	13.8
計	302,328 (60.3)	326,047 (60.6)	7.8
60歳以上人口	万人 2,251	万人 2,332	% 3.6
65歳以上人口	1,558	1,624	4.2
70歳以上人口	1,015	1,052	3.6
75歳以上人口	624	647	3.6

(注1) ()内は社会保障給付費に占める割合である。

(注2) 老人福祉サービス給付費は、施設福祉サービス関係給付費及び在宅福祉サービス関係給付費からなる。

◆参考 社会保障給付費の国際比較

表5 社会保障給付費、租税・社会保障負担率等の国際比較
(単位：%)

国名	社会保障給付費の対国民所得比 1990年度	老年人口比率(65歳以上人口比率) 1990年	租税・社会保障負担の対国民所得比(1990年)		
			租税負担	社会保障負担	計
日本	13.7%	12.0%	28.1%	11.5%	39.6%
1992年度	15.0	13.1	25.6	12.5	38.1
アメリカ	16.6	12.5	25.9	10.4	36.3
イギリス	21.9	15.7	40.1	10.2	50.3
旧西ドイツ	27.5	15.3	29.2	21.8	51.0
フランス	34.1	14.0	33.7*	28.1*	61.8*
スウェーデン	46.5	17.8	56.3	21.5	77.8

(注) フランスの租税・社会保障負担の対国民所得比(*)については、1989年の数値である。

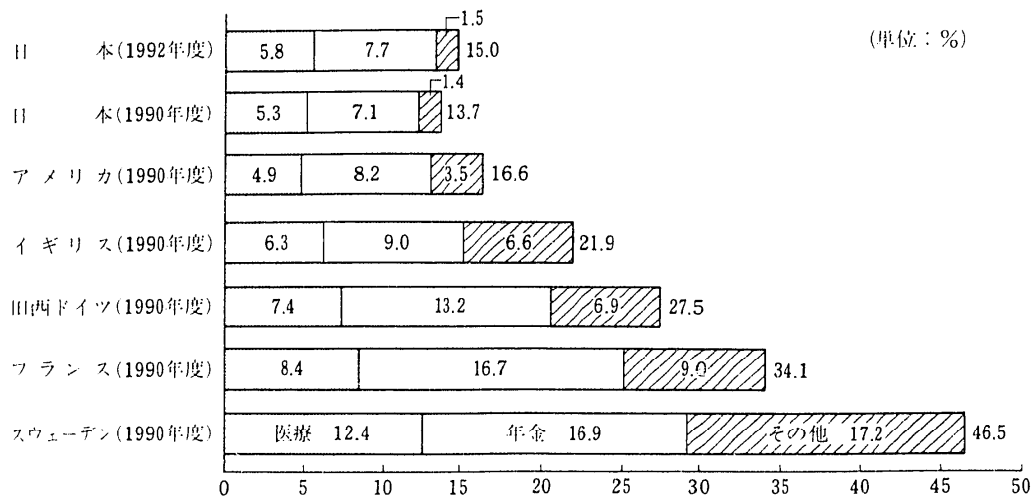


図2 社会保障給付費(対国民所得比)の部門別構成割合の国際比較

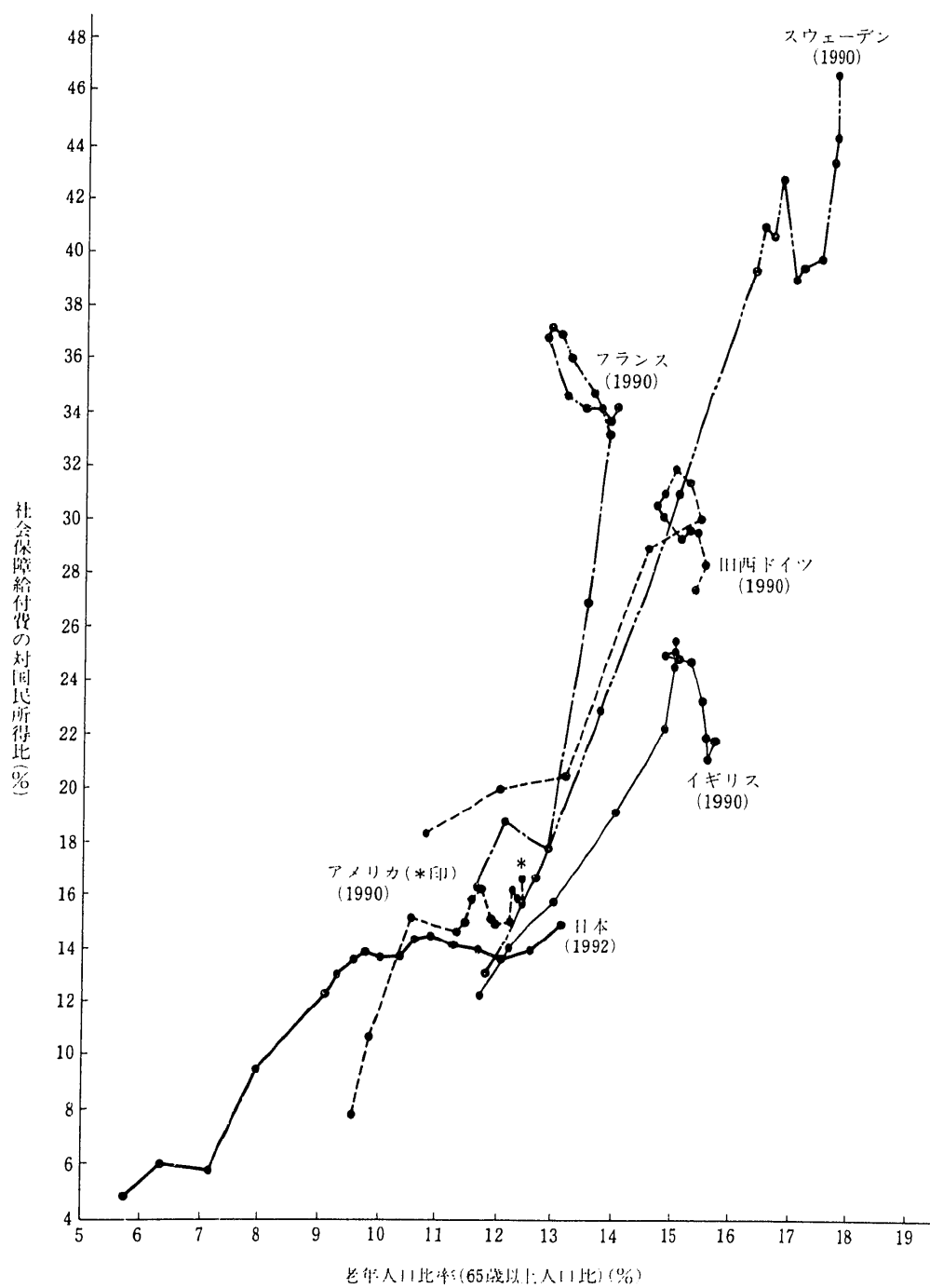


図3 老年人口比率(65歳以上人口比率)と社会保障給付費(対国民所得比)の国際比較

III 統 計 表

第1表 社会保障給付費の部門別推移

年度	社 会 保 障 給 付 費					国民所得 (億円)	物価指数 (総合)		
	総 数 (億円)	医 療 (億円)	構成割合 (%)	年金・その他 (億円)	構成割合 (%)				
昭和25(1950)	1,261	646	51.2	615	48.8	...			
26(1951)	1,571	804	51.1	768	48.9	44,346			
27(1952)	2,194	1,149	52.3	1,046	47.7	52,159			
28(1953)	2,577	1,480	57.5	1,096	42.5	60,015			
29(1954)	3,841	1,712	44.6	2,129	55.4	65,917			
30(1955)	3,893	1,919	49.3	1,974	50.7	69,733			
31(1956)	3,986	2,018	50.6	1,969	49.4	78,962	消費者物価指数		
32(1957)	4,357	2,224	51.0	2,133	49.0	88,681			
33(1958)	5,080	2,099	41.3	2,981	58.7	93,829			
34(1959)	5,778	2,523	43.7	3,255	56.3	110,421			
35(1960)	6,553	2,942	44.9	3,611	55.1	134,967			
36(1961)	7,900	3,850	48.7	4,050	51.3	160,819			
37(1962)	9,219	4,699	51.0	4,520	49.0	178,933		婦 属 家 賃 を除く	
38(1963)	11,214	5,885	52.5	5,329	47.5	210,993			
				年 金 (総数)	構成割合 (%)	その他 (億円)	構成割合 (%)		
39(1964)	13,475	7,328	54.4	3,056	22.7	3,091	22.9	240,514	...
40(1965)	16,037	9,137	57.0	3,508	21.9	3,392	21.2	268,270	...
41(1966)	18,670	10,766	57.7	4,199	22.5	3,705	19.8	316,448	...
42(1967)	21,644	12,583	58.1	4,947	22.9	4,114	19.0	375,477	...
43(1968)	25,096	14,679	58.5	5,835	23.3	4,582	18.3	437,209	...
44(1969)	28,732	16,974	59.1	6,915	24.1	4,842	16.9	521,178	...
45(1970)	35,239	20,758	58.9	8,548	24.3	5,933	16.8	610,297	36.9
46(1971)	39,670	22,498	56.7	10,152	25.6	7,020	17.7	659,105	39.3
47(1972)	48,937	27,938	57.1	12,323	25.2	8,676	17.7	779,369	41.2
48(1973)	61,152	33,726	55.2	16,956	27.7	10,470	17.1	958,396	46.0
49(1974)	88,894	46,912	52.8	26,708	30.0	15,273	17.2	1,124,716	56.7
50(1975)	116,726	56,881	48.7	39,316	33.7	20,529	17.6	1,239,907	63.3
51(1976)	144,828	67,862	46.9	53,859	37.2	23,106	16.0	1,403,972	69.3
52(1977)	168,462	75,755	45.0	66,614	39.5	26,093	15.5	1,557,032	75.0
53(1978)	197,213	88,661	45.0	78,538	39.8	30,014	15.2	1,717,785	78.2
54(1979)	219,066	97,088	44.3	89,987	41.1	31,991	14.6	1,822,066	81.1
55(1980)	246,044	106,582	43.3	104,709	42.6	34,753	14.1	1,995,902	87.4
56(1981)	273,578	114,424	41.8	120,616	44.1	38,539	14.1	2,097,489	91.6
57(1982)	299,489	122,982	41.1	134,115	44.8	42,391	14.2	2,193,918	94.1
58(1983)	319,016	129,931	40.7	144,966	45.4	44,120	13.8	2,308,057	95.8
59(1984)	335,794	134,335	40.0	155,567	46.3	45,891	13.7	2,436,089	98.1
60(1985)	356,440	141,550	39.7	170,170	47.7	44,720	12.5	2,595,898	100.0
61(1986)	385,944	150,702	39.0	188,806	48.9	46,436	12.0	2,693,947	100.6
62(1987)	406,605	158,573	39.0	201,331	49.5	46,701	11.5	2,817,375	100.7
63(1988)	422,843	165,303	39.1	212,107	50.2	45,434	10.7	2,995,894	101.5
平成元(1989)	446,483	173,713	38.9	227,231	50.9	45,539	10.2	3,202,186	103.7
2(1990)	471,208	182,133	38.7	242,485	51.5	46,589	9.9	3,428,725	107.0
3(1991)	501,027	193,254	38.6	258,327	51.6	49,446	9.9	3,588,500	110.5
4(1992)	538,461	207,613	38.6	276,482	51.3	54,366	10.1	3,599,301	112.3

(注) 四捨五入の関係で総数が一致しない場合がある。

資料 国民所得は、昭和29年度以前は、経済企画庁「昭和53年版国民所得統計年報」、昭和30～44年度は、同「長期勘定及推計国民経済計算報告」、昭和45年度以降は、同「平成6年版国民経済計算年報」による。

物価指数は、総務庁統計局「平成5年家計調査年報」。

第2表 社会保障給付費(対国民所得比)の
部門別推移 (単位: %)

年 度	社 会 保 障 給 付 費			
	総 数	医 療	年 金	その他
昭和 25(1950)	...	...	...	
26(1951)	3.54	1.81	1.73	
27(1952)	4.21	2.20	2.00	
28(1953)	4.29	2.47	1.83	
29(1954)	5.83	2.60	3.23	
30(1955)	5.58	2.75	2.83	
31(1956)	5.05	2.56	2.49	
32(1957)	4.91	2.51	2.41	
33(1958)	5.41	2.24	3.18	
34(1959)	5.23	2.28	2.95	
35(1960)	4.86	2.18	2.68	
36(1961)	4.91	2.39	2.52	
37(1962)	5.15	2.63	2.53	
38(1963)	5.31	2.79	2.53	
39(1964)	5.60	3.05	1.27	1.29
40(1965)	5.98	3.41	1.31	1.26
41(1966)	5.90	3.40	1.33	1.17
42(1967)	5.76	3.35	1.32	1.10
43(1968)	5.74	3.36	1.33	1.05
44(1969)	5.51	3.26	1.33	0.93
45(1970)	5.77	3.40	1.40	0.97
46(1971)	6.02	3.41	1.54	1.07
47(1972)	6.28	3.58	1.58	1.11
48(1973)	6.38	3.52	1.74	1.12
49(1974)	7.90	4.17	2.37	1.36
50(1975)	9.41	4.59	3.13	1.69
51(1976)	10.32	4.83	3.80	1.68
52(1977)	10.82	4.87	4.24	1.72
53(1978)	11.48	5.16	4.57	1.75
54(1979)	12.02	5.33	4.94	1.76
55(1980)	12.33	5.34	5.25	1.74
56(1981)	13.04	5.46	5.75	1.84
57(1982)	13.65	5.61	6.11	1.93
58(1983)	13.82	5.63	6.28	1.91
59(1984)	13.78	5.51	6.39	1.88
60(1985)	13.73	5.45	6.56	1.72
61(1986)	14.33	5.59	7.01	1.72
62(1987)	14.43	5.63	7.15	1.66
63(1988)	14.11	5.52	7.08	1.52
平成元(1989)	13.94	5.42	7.10	1.42
2(1990)	13.74	5.31	7.07	1.36
3(1991)	13.96	5.39	7.20	1.38
4(1992)	14.96	5.77	7.68	1.51

第3表 社会保障給付費と国民所得の対前年度
伸び率の推移 (単位: %)

年 度	社 会 保 障 給 付 費				国民所得
	総 数	医 療	年 金	その他	
昭和 25(1950)	...	...	...		...
26(1951)	24.6	24.4	24.8		...
27(1952)	39.7	42.9	36.2		17.6
28(1953)	17.4	28.9	4.8		15.1
29(1954)	49.1	15.6	94.2		9.8
30(1955)	1.4	12.1	△ 7.3		5.8
31(1956)	2.4	5.2	△ 0.3		13.2
32(1957)	9.3	10.2	8.3		12.3
33(1958)	16.6	△ 5.6	39.8		5.8
34(1959)	13.8	20.2	9.2		17.7
35(1960)	13.4	16.6	10.9		22.2
36(1961)	20.6	30.9	12.3		19.2
37(1962)	16.7	22.0	11.6		11.3
38(1963)	21.6	25.2	17.9		17.9
39(1964)	20.2	24.5	15.3		14.0
40(1965)	19.0	24.7	14.8	9.7	11.5
41(1966)	16.4	17.8	19.7	9.2	18.0
42(1967)	15.9	16.9	17.8	11.1	18.7
43(1968)	16.0	16.7	18.0	11.4	16.4
44(1969)	14.5	15.6	18.5	5.7	19.2
45(1970)	22.6	22.3	23.6	22.5	17.1
46(1971)	12.6	8.4	18.8	18.3	8.0
47(1972)	23.4	24.2	21.4	23.6	18.2
48(1973)	25.0	20.7	35.5	23.6	23.0
49(1974)	45.4	39.1	59.9	42.4	17.4
50(1975)	31.3	21.3	45.5	37.4	10.2
51(1976)	24.1	19.3	37.3	12.6	13.2
52(1977)	16.3	11.6	23.7	13.1	10.9
53(1978)	17.1	17.0	19.0	12.3	10.3
54(1979)	11.1	9.5	14.6	6.6	6.1
55(1980)	12.3	9.8	16.4	8.6	9.5
56(1981)	11.2	7.4	15.2	10.9	5.1
57(1982)	9.5	7.5	11.2	10.0	4.6
58(1983)	6.5	5.6	8.1	4.1	5.2
59(1984)	5.3	3.4	7.3	4.0	5.5
60(1985)	6.1	5.4	9.4	△ 2.6	6.6
61(1986)	8.3	6.5	11.0	3.8	3.8
62(1987)	5.4	5.2	6.6	0.6	4.6
63(1988)	4.0	4.2	5.4	△ 2.7	6.3
平成元(1989)	5.6	5.1	7.1	0.2	6.9
2(1990)	5.5	4.8	6.7	2.3	7.1
3(1991)	6.3	6.1	6.5	6.1	4.7
4(1992)	7.5	7.4	7.0	9.9	0.3

第4表 1人当たり社会保障給付費と1人当たり国民所得の推移

年 度	1人当たり社会保障給付費		1人当たり国民所得	
	実 額 千円	指数(48=100)	実 額 千円	指数(48=100)
昭和25(1950)	...	...	...	...
26(1951)	1.9	3.4	52.5	6.0
27(1952)	2.6	4.6	60.8	6.9
28(1953)	3.0	5.4	69.0	7.8
29(1954)	4.4	7.9	74.7	8.5
30(1955)	4.4	7.9	78.2	8.9
31(1956)	4.4	7.9	87.6	10.0
32(1957)	4.8	8.6	97.6	11.1
33(1958)	5.5	9.8	102.3	11.6
34(1959)	6.2	11.1	119.2	13.6
35(1960)	7.0	12.5	144.5	16.4
36(1961)	8.4	15.0	170.6	19.4
37(1962)	9.7	17.3	188.1	21.4
38(1963)	11.7	20.9	219.5	25.0
39(1964)	13.7	24.5	247.6	28.2
40(1965)	16.3	29.1	273.2	31.1
41(1966)	18.7	33.4	319.6	36.4
42(1967)	21.4	38.2	375.0	42.7
43(1968)	24.5	43.7	431.7	49.1
44(1969)	28.0	50.0	508.7	57.9
45(1970)	33.7	60.2	586.0	66.7
46(1971)	37.4	66.8	621.7	70.7
47(1972)	45.5	81.3	724.9	82.5
48(1973)	56.0	100.0	879.1	100.0
49(1974)	80.4	143.6	1,018.1	115.8
50(1975)	104.3	186.3	1,108.7	126.1
51(1976)	128.1	228.8	1,242.4	141.3
52(1977)	147.6	263.6	1,364.7	155.2
53(1978)	171.2	305.7	1,492.2	169.7
54(1979)	188.6	336.8	1,569.6	178.5
55(1980)	210.2	375.4	1,706.1	194.1
56(1981)	232.0	414.3	1,780.1	202.5
57(1982)	252.2	450.4	1,848.9	210.3
58(1983)	266.9	476.6	1,931.9	219.8
59(1984)	279.1	498.4	2,026.0	230.5
60(1985)	294.5	525.9	2,145.9	244.1
61(1986)	317.2	566.4	2,215.5	252.0
62(1987)	332.5	593.9	2,306.2	262.3
63(1988)	344.4	615.0	2,442.5	277.8
平成元(1989)	362.2	646.9	2,600.5	295.8
2(1990)	381.2	680.7	2,775.1	315.7
3(1991)	403.9	721.3	2,894.5	329.3
4(1992)	432.7	772.6	2,894.1	329.2

第5表 高齢者関係給付費の推移

年 度	年金保険 給 付 費	老人保健 (医療分) 給 付 費	老人福祉 サービス 給 付 費	計			社会保険給付費	
					対前年度 伸 び 率	給付費に 占める割合		対前年度 伸 び 率
	億円	億円	億円	億円	%	%	億円	%
昭和48(1973)	10,769	4,289	596	15,654	...	25.6	61,152	...
49(1974)	19,231	6,652	877	26,760	70.9	30.1	88,894	45.4
50(1975)	29,045	8,666	1,164	38,875	45.3	33.3	116,726	31.3
51(1976)	40,820	10,780	1,489	53,089	36.6	36.7	144,828	24.1
52(1977)	50,984	12,872	1,798	65,654	23.7	39.0	168,462	16.3
53(1978)	61,392	15,948	2,060	79,400	20.9	40.3	197,213	17.1
54(1979)	70,965	18,503	2,306	91,774	15.6	41.9	219,066	11.1
55(1980)	83,766	21,269	2,560	107,595	17.2	43.7	246,044	12.3
56(1981)	98,011	24,280	2,822	125,113	16.3	45.7	273,578	11.2
57(1982)	110,187	27,450	3,129	140,766	12.5	47.0	299,489	9.5
58(1983)	120,905	32,660	3,306	156,871	11.4	49.2	319,016	6.5
59(1984)	131,459	35,534	3,467	170,460	8.7	50.8	335,794	5.3
60(1985)	145,729	40,070	3,668	189,467	11.2	53.2	356,440	6.1
61(1986)	164,008	43,584	4,075	211,667	11.7	54.8	385,944	8.3
62(1987)	176,218	46,638	4,278	227,134	7.3	55.9	406,605	5.4
63(1988)	187,219	49,824	4,569	241,612	6.4	57.1	422,843	4.0
平成元(1989)	202,638	53,730	5,106	261,474	8.2	58.6	446,483	5.6
2(1990)	217,947	57,331	5,749	281,027	7.5	59.6	471,208	5.5
3(1991)	233,800	61,976	6,552	302,328	7.6	60.3	501,027	6.3
4(1992)	251,906	66,685	7,456	326,047	7.8	60.6	538,461	7.5

(単位:百万円)

第6表 ILO 基準による平成4年度社会保障費用

	収 入									
	拠 出		社会保 障特 別 税	国庫負 担	他 公費負 担	資 産 収 入	そ の 他	小 計	他制度から の 移 転	収入合計
	被保険者	事業主								
社 会 保 険										
1. 健康保険	2,568,438	2,597,723	-	830,084	-	60,257	18,325	6,074,827	1,113	6,075,939
(A)政府管掌健康保険	2,143,656	2,790,002	-	64,573	0	206,136	312,183	5,516,549	-	5,516,549
(B)組合管掌健康保険	2,864,434	-	-	2,640,309	600,961	-	434,771	6,540,476	737,597	7,278,073
2. 国民健康保険	327,583	-	-	-	-	-	-	327,583	737,597	1,065,180
退職者医療制度(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	4,462,814	6,594,760
3. 老人保健	7,477,505	7,477,505	-	1,425,460	706,486	4,955,417	60,534	22,619,039	9,107,146	31,726,185
4. 厚生年金基金	639,116	1,864,550	-	2,648,078	-	1,129,643	87	3,634,106	-	3,634,106
5. 厚生年金基金	1,541,601	-	-	1,537,854	-	329,929	1,080,462	4,489,846	-	11,039,086
6. 国民年金基金	178,834	-	-	108,931	-	19,021	692	307,478	-	307,478
7. 農業年金保険	30,269	70,018	-	6,441	-	3,627	2,808	113,164	2,467	115,630
8. 船舶漁業団体職員共済組合	125,522	125,522	-	44,872	-	90,622	5,379	391,918	57,309	449,227
9. 私立学校教職員共済組合	151,948	148,552	-	27,935	8,179	108,206	1,238	446,058	26,981	473,039
10. 雇用保険	685,652	1,219,686	-	282,450	-	262,564	9,098	2,459,450	-	2,459,450
11. 雇用保険	-	1,668,359	-	1,307	-	152,047	423,314	2,245,026	-	2,245,026
12. 労働者災害補償保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家族手当	-	177,004	-	43,888	16,944	-	31,462	269,298	-	269,298
13. 児童手当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 務 員										
14. 国家公務員等共済組合	540,656	1,137,104	-	79,240	-	351,566	9,289	2,117,854	512,336	2,630,190
(A)国家公務員共済組合	274,135	805,962	-	-	-	126,436	4,574	1,211,106	444,139	1,655,245
(B)旧公企団体職員等共済組合	1,624,760	3,129,543	-	-	234,475	1,281,302	17,056	6,287,137	463,186	6,750,323
15. 地方公務員等共済組合	-	1,940	-	21,134	-	74	0	23,148	-	23,148
16. 旧令共済組合等	-	11,768	-	-	-	-	-	11,768	-	11,768
17. 国家公務員災害補償	0	27,385	-	-	-	4,172	866	32,424	-	32,424
18. 地方公務員等災害補償	-	8,040	-	-	-	-	-	8,040	-	8,040
19. 旧公企団体職員業務災害	-	-	-	-	-	-	-	102,789	-	102,789
20. 国家公務員恩給	887	100,883	-	1,018	-	-	-	158,616	-	158,616
21. 地方公務員恩給	-	158,616	-	-	-	-	-	-	-	-
公衆保健サービス	-	-	-	660,456	305,248	-	-	965,704	-	965,704
22. 公衆衛生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公的扶助及び社会福祉	-	-	-	999,624	342,799	-	-	1,342,423	-	1,342,423
23. 生活社会福祉	-	6,466	-	1,441,668	1,143,683	-	-	2,591,817	-	2,591,817
24. 社会福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
戦争犠牲者	-	-	-	1,790,075	-	-	-	1,790,075	-	1,790,075
25. 戦争犠牲者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総 計	20,847,414	23,526,728	-	14,656,008	3,358,775	9,081,020	2,412,138	73,882,083	22,364,327	96,246,410

第 6 表 (続 き)

(単位 : 百万円)

注

1) この表 (第 6 表) は ILO 事務局による「社会保障費用調査」の基準に従って算出したものである。

2) 「老人保健」は医療、特定療養費の支給及び老人保健施設施設費、老人訪問看護療養費の支出に関するもののみ計上されており、これらを除く保健事業に関するものは「公衆衛生」に計上されている。

3) 国民年金には福祉年金及び基礎年金を含む。

4) 農業者年金基金等には国民年金基金を含む。

5) 公衆衛生には結核医療等の公費負担を含む。

6) 家族手当には、児童手当のほか、社会福祉中の児童扶養手当及び特別児童扶養手当を含む。

7) 四捨五入の関係で計に一致しない場合がある。

8) 0 は百万円単位で四捨五入するとゼロであることを示す。

備考 社会保障費用の項目説明

1. 収入項目

(1) 資産収入——利子、利息、配当金、施設利用料、賃料、財産処分益、償還差益等

(2) 他制度からの移転——政府管掌健康保険が組合管掌健康保険及び国民健康保険から受ける日雇拠出金、国民健康保険が医療保険各制度から受ける退職者医療分にかかる療養給付費交付金、老人保健が医療保険各制度から受ける医療費拠出金、国民年金が年金保険各制度から受ける基礎年金拠出金、年金保険各制度が国民年金から受ける基礎年金交付金、年金保険各制度が制度間調整勘定から受ける交付金等

(3) その他の収入——受取延滞金、損害賠償金、手数料、補助金、分担金、繰入金、繰越金、雑収入等

2. 支出項目

(1) 管理費——業務取扱費、事務費、事務所費、総務費、基金運営費、業務委託費、組合会費、旅費等

(2) 他制度への移転——医療保険各制度から日雇特別、退職者医療及び老人保健への拠出金、年金保険各制度の国民年金に対する基礎年金拠出金、国民年金の年金保険各制度に対する基礎年金交付金、年金保険各制度の制度間調整勘定への拠出金等

(3) その他の支出——支払基金事務費、施設整備費、保健施設費、福祉施設費、営繕費、組合償費、保険料等還付金、負担金等

	支			出		収 支 差
	管 理 費	そ の 他	小 計	他制度への移	支出合計	
社 会 保 険						
1. 健康保険						
(A) 政府管掌健康保険	67,229	151,247	4,344,408	1,657,570	6,001,977	73,962
(B) 国民健康保険	128,825	617,036	3,728,394	1,405,925	5,134,320	382,230
2. 国民健康保険 (再掲)	232,858	316,048	5,434,194	1,530,829	6,965,023	313,050
3. 退職者医療制度 (再掲)	—	—	1,053,335	—	1,053,335	11,845
4. 老人年金基金等	—	31,651	6,700,131	—	6,700,131	△105,372
5. 厚生年金基金等	45,306	190,413	12,381,766	12,207,366	24,589,131	7,137,054
6. 国民年金基金等	93,358	1,680	992,086	—	992,086	2,642,021
7. 農業者年金基金等	143,864	53,855	5,701,757	3,405,015	9,106,772	1,932,314
8. 船員年金基金等	4,452	2,979	238,148	—	238,148	69,330
9. 農林漁業団体職員共済組合	2,763	21,667	87,567	16,031	103,598	12,033
10. 私立学校教職員共済組合	3,080	349	280,690	87,276	367,966	81,261
11. 雇用保険	3,455	749	217,985	101,616	319,601	153,438
12. 労働者災害補償保険	76,399	473,326	1,795,483	—	1,795,483	663,966
	43,414	201,830	1,170,554	—	1,170,554	1,074,472
家 族 手 当						
13. 児童手当	7,310	6,896	231,540	—	231,540	37,758
公 務 員						
14. 国家公務員等共済組合	3,883	3,304	1,661,659	664,692	2,326,351	303,839
(A) 国家公務員共済組合	1,957	2,062	1,365,980	309,717	1,675,696	△20,451
(B) 旧公企業体職員等共済組合	23,504	2,810	4,057,037	906,347	4,963,385	1,786,938
15. 地方公務員等共済組合	399	7,391	23,084	—	23,084	64
16. 旧令共済組合等	—	139	11,768	—	11,768	—
17. 国家公務員災害補償	1,760	244	25,970	—	25,970	6,454
18. 地方公務員等災害補償	—	—	8,040	—	8,040	—
19. 旧公企業体職員業務災害	1,018	—	102,789	—	102,789	—
20. 国家公務員恩給	—	—	158,616	—	158,616	—
21. 地方公務員恩給	—	—	—	—	—	—
公衆保健サービス						
22. 公衆衛生	5,139	235,810	965,704	—	965,704	—
公的扶助及び社会福祉						
23. 生活保護	41,426	—	1,342,423	—	1,342,423	—
24. 社会福祉	30,047	273,408	2,591,817	—	2,591,817	—
戦争犠牲者						
25. 戦死者	7,205	—	1,790,075	—	1,790,075	—
総 計	968,651	2,594,895	57,409,666	22,292,384	79,702,050	16,544,360

第7表 制度別社会

年 度		昭和 45 (1970)	昭和 50 (1975)	昭和 55 (1980)	昭和 56 (1981)	昭和 57 (1982)	昭和 58 (1983)	昭和 59 (1984)
区 分								
給 付 費 (百万円)	総 計	3,523,910	11,672,618	24,604,398	27,357,796	29,948,901	31,901,630	33,579,393
	医 療 保 険	1,781,094	4,924,184	9,361,325	10,129,332	10,697,373	8,804,682	8,885,285
	老 人 保 険	—	—	—	—	226,647	3,297,053	3,594,625
	年 金 保 険	476,593	2,904,541	8,376,552	9,801,121	11,018,736	12,090,527	13,145,891
	雇 用 保 険	162,944	712,710	965,764	1,117,634	1,245,298	1,312,458	1,363,194
	業 務 災 害 補 償	126,975	302,594	592,388	632,947	790,210	812,130	845,141
	家 族 手 当	4,578	182,941	355,990	378,954	410,878	436,512	454,445
	生 活 保 護	274,293	676,413	1,155,310	1,236,304	1,336,779	1,400,891	1,462,479
	社 会 福 祉	128,778	724,252	1,421,710	1,530,922	1,608,068	1,151,925	1,189,280
	公 衆 衛 生	180,210	323,961	484,049	496,630	506,368	505,108	536,071
構 成 割 合 (%)	恩 給	319,993	811,080	1,700,853	1,834,593	1,909,317	1,905,024	1,887,569
	戦 争 犠 牲 者 援 護	68,452	109,942	190,457	199,359	199,227	185,320	215,413
	総 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	医 療 保 険	50.5	42.2	38.0	37.0	35.7	27.6	26.5
	老 人 保 険	—	—	—	—	0.8	10.3	10.7
	年 金 保 険	13.5	24.9	34.0	35.8	36.8	37.9	39.1
	雇 用 保 険	4.6	6.1	3.9	4.1	4.2	4.1	4.1
	業 務 災 害 補 償	3.6	2.6	2.4	2.3	2.6	2.5	2.5
	家 族 手 当	0.1	1.6	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
	生 活 保 護	7.8	5.8	4.7	4.5	4.5	4.4	4.4
給 付 費 (百万円)	社 会 福 祉	3.7	6.2	5.8	5.6	5.4	3.6	3.5
	公 衆 衛 生	5.1	2.8	2.0	1.8	1.7	1.6	1.6
	恩 給	9.1	6.9	6.9	6.7	6.4	6.0	5.6
	戦 争 犠 牲 者 援 護	1.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6

(注1) 老人保健には医療を含む保健事業すべてが計上されている。

(注2) 家族手当には児童手当のほか、社会福祉中の児童扶養手当及び特別児童扶養手当を含む。

第2部 平成4年度社会保障財源

I 社会保障財源の範囲

1. 社会保障財源は、ILO 基準では給付費の統計において推計された各制度の収入を8分類して示されている。それらは、①拠出(被保険者) ②拠出(事業主) ③社会保障特別税 ④国庫負担 ⑤他の公費負担 ⑥資産収入 ⑦その他 ⑧他制度からの移転である。

わが国の場合、③社会保障特別税の項目にあたるものはないが、諸外国(例;アメリカ・フランス)にはあるので、ILOの表では分類に含まれている。また、⑧他制度からの移転は、収入の二重計算を防ぐために別掲してある。以下、社会保障

財源として挙げる数字は、この⑧他制度からの移転、を控除したものである。

上記の分類のうち、そこに含まれる費目分類上の種類は、④国庫負担、については、各種給付費をはじめとして、事務費や事務費負担金・各種交付金・各種補助金・臨時財政調整分等が含まれる。⑤他の公費負担は、都道府県の支出金・市町村支出金・一般会計繰入金・都道府県補助金及び助成金・給付費・事務費等からなり、地方公共団体が支出する財源を示す。⑥資産収入は、おもに利子収入を示すが、施設利用料収入等を含む。⑦その他は、雑収入・各種繰越繰入金・病院診療所収入等が計上されている。⑧他制度からの移転は、医療保険では国民健康保険や老人保健の療養給付費交付金・医療費拠出金等であり、年金保険では基礎年金勘定や制度間調整勘定からの交付金や拠出

保障給付費の推移

昭和 60 (1985)	昭和 61 (1986)	昭和 62 (1987)	昭和 63 (1988)	平成元 (1989)	平成 2 (1990)	平成 3 (1991)	平成 4 (1992)
35,643,985	38,594,416	40,660,472	42,284,334	44,648,329	47,120,815	50,102,720	53,846,120
9,142,289	9,717,554	10,227,432	10,625,133	11,057,150	11,554,230	12,208,723	13,186,049
4,056,844	4,419,219	4,733,700	5,057,697	5,457,648	5,827,669	6,302,277	6,791,681
14,572,855	16,400,762	17,621,834	18,721,929	20,263,772	21,794,733	23,380,032	25,190,574
1,121,380	1,210,499	1,207,652	1,055,817	989,748	975,901	1,055,294	1,253,121
869,174	892,712	894,803	903,452	912,410	927,422	950,955	973,191
461,676	460,428	457,425	449,985	446,506	444,937	443,920	526,733
1,502,711	1,471,032	1,432,475	1,367,434	1,345,671	1,292,778	1,282,656	1,300,998
1,258,579	1,347,053	1,375,681	1,422,690	1,539,400	1,670,592	1,844,340	1,978,963
539,925	543,904	534,344	531,003	537,199	558,658	582,263	601,554
1,902,298	1,914,670	1,935,588	1,899,800	1,865,089	1,849,027	1,835,660	1,830,506
216,254	216,583	239,540	249,394	233,736	224,869	216,598	212,751
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
25.6	25.2	25.2	25.1	24.8	24.5	24.4	24.5
11.4	11.5	11.6	12.0	12.2	12.4	12.6	12.6
40.9	42.5	43.3	44.3	45.4	46.3	46.7	46.8
3.1	3.1	3.0	2.5	2.2	2.1	2.1	2.3
2.4	2.3	2.2	2.1	2.0	2.0	1.9	1.8
1.3	1.2	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	1.0
4.2	3.8	3.5	3.2	3.0	2.7	2.6	2.4
3.5	3.5	3.4	3.4	3.4	3.5	3.7	3.7
1.5	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1
5.3	5.0	4.8	4.5	4.2	3.9	3.7	3.4
0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4

金である。

2. 社会保障財源の「医療」「年金」「その他」の部門別分類は、第1部—I 社会保障給付費の範囲で示された区分の仕方と同じものである。なお、その他は雇用保険、家族手当・生活保護、社会福祉（医療を除く）、公衆衛生（医療を除く）等を一括したものであることも同様である。

II 平成4年度社会保障財源推計結果の概要

1. 平成4年度の社会保障財源の総額は、73兆8,821億円であり、財源別では、被保険者拠出が20兆8,474億円（28.2%）、事業主負担が23兆5,267億円（31.8%）、国庫負担が14兆6,560億円（19.8%）、他の公費負担が3兆3,588億円（4.5%）、資産収入が9兆810億円（12.3%）、その

他が2兆4,121億円（3.3%）であった。平成4年度の社会保障財源の対前年度伸び率は4.4%であった。財源別の構成割合では、公費負担が、0.4%増加している。とりわけ、他の公費負担割合が0.3%増加した。また平成4年度の社会保障財源の対国内総生産（GDP）は15.9%で、前年度との比較では0.4%増加している。

2. 平成4年度の社会保障財源を「医療」「年金」及び「その他」の部門別構成割合でみると、「医療」が23兆2,920億円で31.5%、「年金」が42兆9,263億円で58.1%、及び「その他」が7兆6,637億円で10.4%であった。部門別構成比は、前年度と比べ変わらなかった。

第1部（III 統計表）の「表1 社会保障給付費の部門別推移」でみるように、平成4年度の社会保障給付費の部門別構成割合は、「医療」が38.6%、

表 2-1 社会 保 障

年度	被保険者 拠 出	割合	事業主負担	割合	公費負担	割合	内国陣 負 担	割合
1951(昭和 26)	568	28.1	578	28.6	738	36.5	478	23.6
1954(昭和 29)	1,047	23.7	912	20.7	2,238	50.7	1,768	40.0
1957(昭和 32)	1,383	23.7	2,649	45.4	1,415	24.2	1,068	18.3
1960(昭和 35)	2,430	26.2	3,860	41.7	2,288	24.7	1,897	20.5
1961	3,038	26.3	3,514	30.4	4,053	35.1	3,629	31.4
1962	3,633	26.7	4,227	31.0	4,521	33.2	4,019	29.5
1963	4,282	26.2	5,119	31.3	5,439	33.3	4,815	29.4
1964	5,031	26.3	5,921	30.9	6,415	33.5	5,570	29.1
1965(昭和 40)	6,475	27.0	7,293	30.4	7,792	32.5	6,798	28.3
1966	7,750	26.9	8,680	30.1	8,946	31.0	7,801	27.0
1967	8,814	26.1	10,213	30.2	10,303	30.5	9,023	26.7
1968	10,580	26.5	11,854	29.7	12,065	30.2	10,607	26.6
1969	13,205	29.2	13,970	30.9	13,611	30.1	11,969	26.5
1970(昭和 45)	15,558	28.5	17,043	31.2	16,420	30.0	14,425	26.4
1971	18,638	28.7	20,714	31.9	18,511	28.5	16,290	25.1
1972	21,779	28.0	24,206	31.1	23,132	29.7	20,047	25.7
1973	26,906	27.5	30,088	30.7	30,715	31.4	26,484	27.0
1974	37,219	27.6	41,355	30.6	43,042	31.9	37,247	27.6
1975(昭和 50)	44,238	26.4	50,754	30.3	55,538	33.2	48,528	29.0
1976	52,368	26.1	60,142	30.0	66,526	33.2	58,344	29.1
1977	62,801	26.7	70,591	30.0	77,215	32.9	68,016	28.9
1978	71,177	26.4	78,973	29.3	90,548	33.6	80,054	29.7
1979	78,591	26.4	86,128	28.9	100,825	33.8	89,047	29.9
1980(昭和 55)	88,844	26.5	97,266	29.0	110,637	33.0	97,952	29.2
1981	100,214	26.8	109,799	29.3	119,304	31.9	105,811	28.3
1982	107,434	26.8	117,533	29.3	125,597	31.3	111,857	27.9
1983	112,755	26.9	124,496	29.7	125,772	30.0	111,075	26.5
1984	118,918	26.7	132,073	29.7	131,258	29.5	115,417	25.9
1985(昭和 60)	131,583	27.1	145,009	29.9	137,387	28.3	117,096	24.1
1986	136,729	26.7	155,489	30.3	142,570	27.8	119,378	23.3
1987	143,348	26.9	161,666	30.3	144,931	27.2	120,946	22.7
1988	151,122	26.4	172,051	30.0	162,567	28.4	136,928	23.9
1989(平成 1)	163,037	27.0	188,509	31.2	152,810	25.3	126,892	21.0
1990	184,985	27.9	210,605	31.7	161,436	24.3	133,853	20.2
1991	200,293	28.3	224,792	31.8	169,751	24.0	140,391	19.8
1992(平成 4)	208,474	28.2	235,267	31.8	180,148	24.4	146,560	19.8

「年金」が51.3%，及び「その他」が10.1%であった。財源と給付の構成割合の差は、おもに年金の積立金がいぜんとして大きいことに起因している。

財源の項目別推移

日本(単位: 億円)

その他 公 費	割合	資産収入	割合	その他	割合	合計 (100%)	国内総生産	GDP デフレーター
260	12.9	22	1.1	117	5.8	2,023	55,629	
470	10.6	96	2.2	124	2.8	4,417	78,646	
346	5.9	148	2.5	245	4.2	5,839	110,641	
391	4.2	458	4.9	224	2.4	9,260	166,806	
423	3.7	621	5.4	319	2.8	11,545	201,708	
502	3.7	787	5.8	448	3.3	13,616	223,288	
624	3.8	965	5.9	549	3.4	16,353	262,286	
845	4.4	1,203	6.3	567	3.0	19,137	303,997	
994	4.1	1,516	6.3	921	3.8	23,996	337,653	
1,145	4.0	1,938	6.7	1,536	5.3	28,850	396,989	
1,280	3.8	2,459	7.3	2,030	6.0	33,820	464,454	
1,457	3.6	3,087	7.7	2,349	5.9	39,933	549,470	
1,642	3.6	3,869	8.6	593	1.3	45,248	650,614	
1,995	3.6	4,796	8.8	864	1.6	54,681	752,985	42.7
2,221	3.4	6,079	9.4	1,036	1.6	64,978	828,993	45.1
3,085	4.0	7,441	9.6	1,320	1.7	77,878	964,863	47.7
4,231	4.3	9,040	9.2	1,167	1.2	97,916	1,167,150	54.0
5,795	4.3	11,614	8.6	1,757	1.3	134,987	1,384,511	64.8
7,010	4.2	14,488	8.7	2,356	1.4	167,374	1,523,616	69.6
8,182	4.1	17,224	8.6	4,221	2.1	200,481	1,712,934	75.0
9,199	3.9	20,698	8.8	3,682	1.6	234,987	1,900,943	79.8
10,494	3.9	23,601	8.8	5,275	2.0	269,574	2,086,022	83.8
11,778	3.9	27,083	9.1	5,628	1.9	298,255	2,252,372	86.1
12,685	3.8	32,463	9.7	6,053	1.8	335,263	2,455,466	90.0
13,493	3.6	38,552	10.3	6,254	1.7	374,123	2,608,013	93.4
13,740	3.4	44,366	11.1	5,843	1.5	400,773	2,733,224	94.9
14,697	3.5	49,943	11.9	6,656	1.6	419,622	2,855,934	96.3
15,841	3.6	55,581	12.5	7,537	1.7	445,367	3,051,441	98.5
20,291	4.2	62,020	12.8	9,754	2.0	485,753	3,241,590	100.0
23,192	4.5	68,872	13.4	8,935	1.7	512,596	3,383,527	101.8
23,985	4.5	71,981	13.5	11,873	2.2	533,799	3,539,891	101.8
25,638	4.5	74,309	13.0	13,184	2.3	573,233	3,768,886	102.2
25,918	4.3	77,015	12.8	21,972	3.6	603,343	4,023,113	104.1
27,583	4.2	83,580	12.6	23,227	3.5	663,834	4,325,585	106.4
29,359	4.2	89,374	12.6	23,151	3.3	707,362	4,558,615	108.5
33,588	4.5	90,810	12.3	24,121	3.3	738,821	4,654,312	110.2

表 2-2 社会保障財源と国内総生産の対前年度伸び率

(単位：%)

年 度	被保険者拠出	事業主 負 担	公費負担	公費負担		資産収入	その他	合計	国 内 総生産
				内国庫 負 担	その他 公 費				
1961	25.0	-9.0	77.1	91.3	8.2	35.6	42.8	24.7	20.9
1962	19.6	20.3	11.6	10.7	18.6	26.6	40.3	17.9	10.7
1963	17.8	21.1	20.3	19.8	24.4	22.6	22.5	20.1	17.5
1964	17.5	15.7	17.9	15.7	35.4	24.7	3.3	17.0	15.9
1965(昭和 40)	28.7	23.2	21.5	22.0	17.7	26.0	62.4	25.4	11.1
1966	19.7	19.0	14.8	14.8	15.2	27.9	66.8	20.2	17.6
1967	13.7	17.7	15.2	15.7	11.7	26.9	32.2	17.2	17.0
1968	20.0	16.1	17.1	17.6	13.9	25.5	15.7	18.1	18.3
1969	24.8	17.9	12.8	24.8	12.7	25.3	-74.8	13.3	18.4
1970(昭和 45)	17.8	22.0	20.6	20.5	21.5	24.0	45.7	20.8	15.7
1971	19.8	21.5	12.7	12.9	11.3	26.8	19.9	18.8	10.1
1972	16.9	16.9	25.0	23.1	38.9	22.4	27.4	19.9	16.4
1973	23.5	24.3	32.8	32.1	37.1	21.5	-11.6	25.7	21.0
1974	38.3	37.4	40.1	40.6	37.0	28.5	50.6	37.9	18.6
1975(昭和 50)	18.9	22.7	29.0	30.3	21.0	24.7	34.1	24.0	10.0
1976	18.4	18.5	19.8	20.2	16.7	18.9	79.2	19.8	12.4
1977	19.9	17.4	16.1	16.6	12.4	20.2	-12.8	17.2	11.0
1978	13.3	11.9	17.3	17.7	14.1	14.0	43.3	14.7	9.7
1979	10.4	9.1	11.3	11.2	12.2	14.8	6.7	10.6	8.0
1980(昭和 55)	13.0	12.9	9.7	10.0	7.7	19.9	7.6	12.4	9.0
1981	12.8	12.9	7.8	8.0	6.4	18.8	3.3	11.6	6.2
1982	7.2	7.0	5.3	5.7	1.8	15.1	-6.6	7.1	4.8
1983	5.0	5.9	0.1	-0.7	7.0	12.6	13.9	4.7	4.5
1984	5.5	6.1	4.4	3.9	7.8	11.3	13.2	6.1	6.8
1985(昭和 60)	10.7	9.8	4.7	1.5	28.1	11.6	29.4	9.1	6.2
1986	3.9	7.2	3.8	1.9	14.3	11.0	-8.4	5.5	4.4
1987	4.8	4.0	1.7	1.3	3.4	4.5	32.9	4.1	4.6
1988	5.4	6.4	12.2	13.2	6.9	3.2	11.0	7.4	6.5
1989(平成 1)	7.9	9.6	-6.0	-7.3	1.1	3.6	66.7	5.3	6.7
1990	13.5	11.7	5.6	5.5	6.4	8.5	5.7	10.0	7.5
1991	8.3	6.7	5.2	4.9	6.4	6.9	-0.3	6.6	5.4
1992(平成 4)	4.1	4.7	6.1	4.4	14.4	1.6	4.2	4.4	2.1

表 2-3 社会保障財源の部門別推移

(単位: 億円)

構成比

(単位: %)

年 度	医 療	年 金	その他	合 計	医 療	年 金	その他	合 計
1969	19,032	19,865	6,350	45,247	42.1	43.9	14.0	100
1970(昭和 45)	22,808	24,088	7,785	54,681	41.7	44.1	14.2	100
1971	25,754	30,088	9,136	64,978	39.6	46.3	14.1	100
1972	30,917	36,054	10,907	77,878	39.7	46.3	14.0	100
1973	38,416	46,698	13,802	98,916	38.8	47.2	14.0	100
1974	52,468	63,575	18,945	134,988	38.9	47.1	14.0	100
1975(昭和 50)	62,856	80,192	24,326	167,374	37.6	47.9	14.5	100
1976	74,168	99,299	27,013	200,480	37.0	49.5	13.5	100
1977	84,848	119,354	30,785	234,987	36.1	50.8	13.1	100
1978	98,136	136,897	34,542	269,575	36.4	50.8	12.8	100
1979	107,244	152,960	38,051	298,255	36.0	51.3	12.8	100
1980(昭和 55)	117,765	176,102	41,395	335,262	35.1	52.5	12.3	100
1981	128,623	200,433	45,067	374,123	34.4	53.6	12.0	100
1982	137,279	214,763	48,731	400,773	34.3	53.6	12.2	100
1983	143,025	224,120	52,477	419,622	34.1	53.4	12.5	100
1984	149,695	241,514	54,157	445,366	33.6	54.2	12.2	100
1985(昭和 60)	158,748	269,976	57,029	485,753	32.7	55.6	11.7	100
1986	164,861	289,467	58,269	512,596	32.2	56.5	11.4	100
1987	172,831	301,424	59,544	533,799	32.4	56.5	11.2	100
1988	181,025	330,983	61,225	573,233	31.6	57.7	10.7	100
1989(平成元)	194,769	342,972	65,602	603,343	32.3	56.8	10.9	100
1990	210,406	385,356	68,072	663,834	31.7	58.1	10.3	100
1991	222,968	411,069	73,325	707,362	31.5	58.1	10.4	100
1992(平成 4)	232,920	429,263	76,637	738,821	31.5	58.1	10.4	100

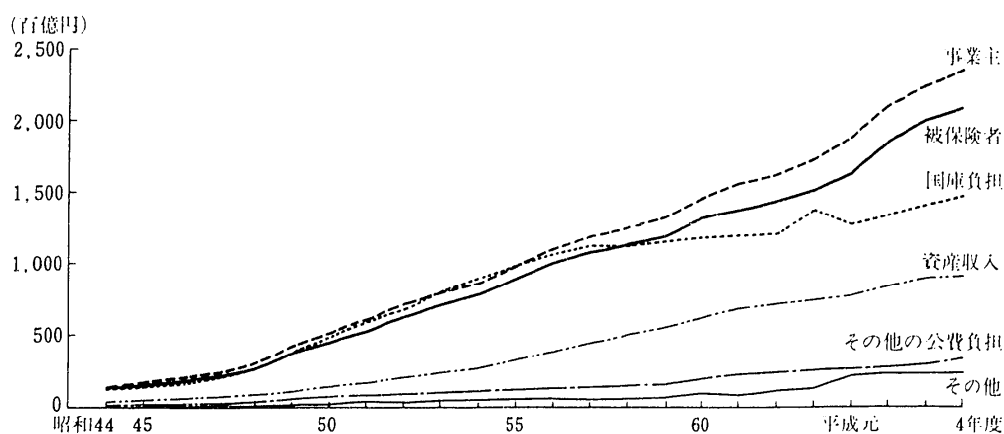


図 2-1 財源別社会保障収入の年次推移

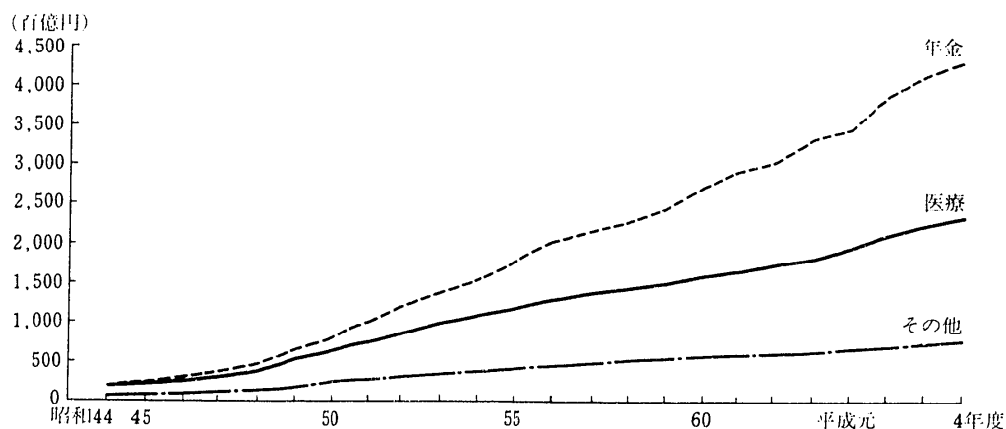
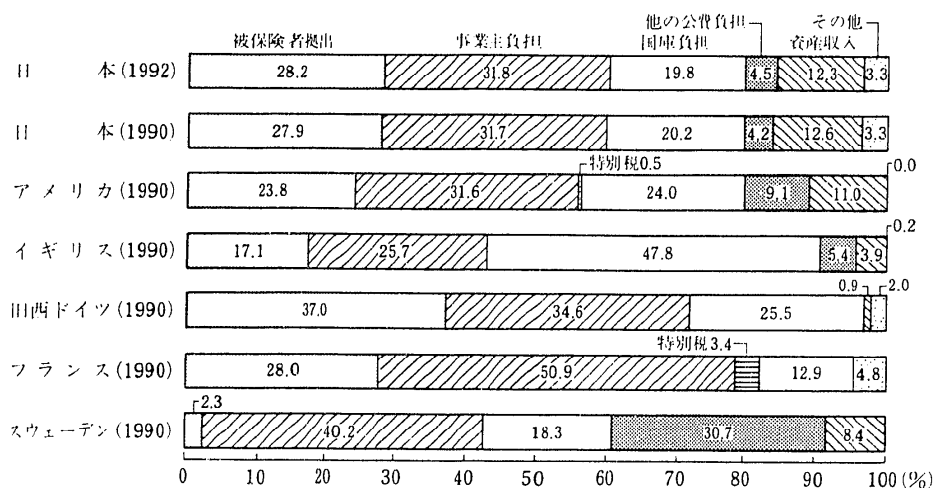


図2-2 社会保障財源の部門別推移

◆参考 社会保障財源構成の国際比較



注) フランス (1990) の場合、国庫負担には、他の公費負担が、その他には資産収入が含まれる。

図2-3 社会保障財源構成の国際比較

——訂正のお願い——

Vol. 30 No. 2 P. 162

誤 24) *ibid.*

正 24) *ibid.*, p. 446.